

臨床血液学Ⅰ

Haematology I

1 単位 (必修) 2 年

二宮 恒夫・教授 / 保健学科 看護学専攻 母性・小児看護学講座

【授業目的】 血球の産生と、赤血球、白血球の形態、機能、ならびにこれらの血球系の疾患を理解する。

【授業概要】 血球の産生と崩壊のしくみ、赤血球、白血球の形態と機能、さらに各種血液疾患の病態・診断・検査値について述べ、臨床血液検査の重要性を教授する。

【キーワード】 血球の分化と成熟、血球の形態と機能、貧血、白血球機能異常、造血器腫瘍

【関連科目】 『臨床血液学Ⅱ』(0.5), 『免疫学Ⅰ』(0.5)

【履修上の注意】 わかりやすく講義するが、疑問点はそのときに質問するように心がけて下さい。予習、復習に努めて下さい。

【到達目標】 血球の産生と形態、機能、各種血液疾患の病態、治療、臨床検査の重要性などについて理解する。

【授業計画】

1. 末梢血液の成分、血球の形態と機能
2. 血球の分化・成熟と造血因子
3. 貧血の分類
4. 再生不良性貧血の種類と特徴
5. 鉄欠乏性貧血と体内の鉄サイクル
6. 溶血性貧血の分類
7. 溶血性貧血と特殊検査 (1)
8. 溶血性貧血と特殊検査 (2), 赤血球増加症の種類と特徴
9. 中間テスト, 白血球の機能
10. 白血球の機能異常症の種類と特徴
11. 白血病の種類と FAB 分類
12. 白血病細胞の特殊染色の意義
13. 白血病の免疫学的分類と染色体異常
14. 骨髄異形成症候群と特殊な白血病の特徴
15. M 蛋白血症の診断, 症状
16. 試験

【成績評価】 筆記試験で評価する。試験は2回行う。前半の授業が終了した後と、定期の前期試験日。それぞれ 50 点満点とし、2回の合計が 60 点以上を合格とする。

【教科書】 臨床検査学講座「血液検査学」:奈良信雄 他著 (医歯薬出版)

【参考書】 適宜紹介する。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217774>

【連絡先】

⇒ 二宮 (088-633-9030, ninomiya@medsci.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 看護学講座教員研究室(二宮)(保健学B棟3階), 昼食時および17時~18時)